



うるま市長
しまぶく
鳥袋 俊夫 としお

明けましておめでとうございます。希望に満ちた新春を迎えるにあたり、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。旧年中は、市民の皆さまのご理解とご協力により、円滑な市政運営を遂行することができましたことを心から感謝申し上げます。本年も、市民福祉の向上と地域の活性化に職員一丸となって取り組む所存でありますので今後ともお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

昨年、尖閣諸島問題や宮崎県の口蹄疫発生、南米チリ地震による津波など様々な出来事がありました。

県内では、普天間飛行場移設が大きな課題となるなか4月に県民大会が開催され、本市からも多くの市民が参加するなど、基地のない平和な沖縄を願う熱い思いを国内外に発信する事ができたと確信しております。

また、昨年はうるま市制施行5周年にあたり、7月に挙行した記念式典では市政功労者への表彰をはじめ、「うるま市音頭」を披露いたしました。スポーツ界での活躍もめざましく、本県で開催された全国高等学校総合体育大会では、相撲競技団体の部において中部農林高等学校が準優勝の栄冠を獲得するなど市民に大きな喜びと感動を与えてくれました。安慶名再開発事業では念願の「うるま市地域交流センター」が完成し、市民の交流・活動の場として、さらには商業の拠点ならびに中心市街地の形成に寄与するものと大きな期待を寄せております。

今日、国・地方を取り巻く厳しい財政状況の中にあつて公共サービス等の拡充が求められており、これまでの新市建設計画を検証すると同時に更なる市の飛躍・発展を目指し、中城湾港新港地区への積極的な企業誘致をはじめ、I-T津梁パーク関連事

業の展開による雇用の創出と人材育成、そして廃棄物の再資源化等による循環型社会の構築をはじめ、教育・福祉環境の充実また、地域資源を有効活用した観光・物産の振興を図るための観光・物産振興協会の立ち上げなど地域の魅力を活かしたまちづくりを推進します。

行政の課題は山積しておりますが、地域で育まれてきた歴史・文化、地域間の信頼関係を大切にしながら、「うるま市はひとつ・市民協働のまちづくり」を基本理念に、沖縄県の中核都市にふさわしい活気と誇りあるまちづくりを推進する所存でありますので、これからもご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成23年が輝かしい素晴らしい年になりましますよう、市民の皆さまのご健勝とご多幸を祈念申し上げます。いさつといたします。

2010年を振り返る
市政及び議会の主な事柄

- 1月
 - 6日 うるま市消防出初式
 - 8日 うるま市新春交歓会開催
 - 10日 成人式
 - 13日 沖縄北方問題特別委員会との意見交換
 - うるま市・琉球ジャスコ株式会社「うるま市物産販売奨励協定」締結
 - 28日 第51回うるま市議会（臨時会）開会
- 2月
 - 6・7日 第5回生涯学習フェスティバル開催
 - 叙勲受章合同祝賀会開催
 - うるま市・金武町による合同企業立地促進協議会設置
 - 22日 第52回うるま市議会（定例会）開会
 - 24日 沖縄近海地震により勝連城跡の石垣の一部が崩壊
 - 28日 チリ地震に伴う太平洋沿岸への津波警報発令
- 3月
 - 6・7日 第2回環金武湾ウォーキングフェスタ開催
- 4月
 - 4日 第10回あやはし海中ロードレース大会開催
 - 8日～14日 第34回沖展選抜展
 - 16日 第53回うるま市議会（臨時会）開会
 - 25日 「米軍普天間飛行場の県外・国外移設を求める県民大会」
- 5月
 - 18日 国勢調査実施本部設置
 - 19日 第54回うるま市議会（臨時会）開会
- 6月
 - 7日 新教育委員として安村和子氏へ辞令を交付。教育委員長に栄門忠光氏を選任。第55回うるま市議会（定例会）開会
 - 9日 うるま市市民音頭制定
 - 15日